

渡海 由貴子



【経歴】

- 1999年 第二外科入局
この頃はローテートのシステムはありませんでした。当時から、乳腺に興味を持っていました。
- 1999年秋 同期入局の医師と結婚
- 2000-2002年 関連病院で研修
- 2003年 大学院入学、乳癌学会入会
乳腺外科をライフワークとすることを決意
- 2004年 マンモグラフィ読影認定医取得
- 2005年 長女出産
実家である今村産婦人科病院で乳癌検診システムを立ち上げる
- 2008年 大学の乳腺内分泌グループで臨床復帰
- 2011年 大学院卒業
今村病院常勤医と長崎医療センター非常勤医として勤務
現在に至る

【資格】

- 2003年 日本外科学会認定医取得
- 2004年 マンモグラフィ読影認定医取得
- 2007年 日本外科学会専門医取得
- 2009年 日本乳癌学会認定医取得
- 2011年 学位取得
日本乳癌学会専門医取得

【メッセージ】

どの科でも、女性医師が満足のいく仕事とプライベートを両立するのは生易しいことではありません。特に家庭を持つと、仕事でも家庭でも肩身の狭さを感じることもあると思います。ただ、女性であることはビハインドではありません。女性であることを逆手にとって自分の将来を切り開くことはできるかもしれません。

これから女性医師として働く方、入局を決意してくださった方はどんな形でもいいので仕事を続け、モチベーションを保ってください。そして仕事とプライベート、どちらかを諦めるということのないよう、頑張りすぎずに欲張ってみてください。